

## 講師陣

- 加藤包装技術事務所 加藤 武男氏
- トータルプロネット 代表取締役(包装専士) 岡 利彦氏
- 水口技術士事務所 所長 水口 眞一氏
- オールテック株式会社 社長、アイル知財事務所(技術士(経営工学)、弁理士) 白倉 昌氏
- カゴメ株式会社 イノベーション本部 食品安全部課長(包装専士) 加藤 道昭氏
- オリンパス株式会社 SCM本部 物流推進部 企画・管理グループ 包装技術チーム(包装専士) 藤井 幸則氏
- 大日本印刷株式会社 包装事業部 イノベティブ・パッケージングセンター 企画本部プランニング2部1課 片平 隆行氏



## 第26回包装新人研修コース受講申込書

FAX. 03(3543)8970 公益社団法人日本包装技術協会 担当:佐藤 No.

受講者①	氏名 (ふりがな)				e-mail			
	所在地 (〒 )							
	会社名				所属役職			
	TEL				FAX			
	年齢	性別		入社年				
受講者②	氏名 (ふりがな)				e-mail			
	所在地 (〒 )							
	会社名				所属役職			
	TEL				FAX			
	年齢	性別		入社年				
受講者③	氏名 (ふりがな)				e-mail			
	所在地 (〒 )							
	会社名				所属役職			
	TEL				FAX			
	年齢	性別		入社年				
請求先	氏名				e-mail			
	所在地 (〒 )							
	会社名				所属役職			
	TEL				FAX			

\*未だ所属が決定していない新入社員の派遣を予定されている場合、請求者の方の連絡先をご記入下さい。

\*受講料の請求先が受講者と異なる場合、請求先欄にご記入下さい。

## 第26回

## JPI包装人材育成コース

# 包装新人研修コース

## 包装にこれから携わる人の入門講座

開催日 2020年4月9日(木)・10日(金) 2日間

受講対象 新年度入社される方 入社1~2年の方

主催 公益社団法人日本包装技術協会

### ご受講のご案内

企業にとって、人材を育てることは、財産を育てるということであり、企業の未来を切り拓く力を育てることになります。また、これらの人材が戦力として、いかに早く活躍できるかも大きなポイントになります。当コースでは、各界の専門家を講師に招き、包装全般に渡る基礎知識の習得から、昨今、包装業界が直面している環境問題・法律問題等に至るまで、包装を判りやすく体系的に解説します。また、研修を通して、受講生間で交流を深め、今後のネットワーク作りに役立てることが出来ます。包装の概念を理解し、“他者より豊富な知識を持っている”という自信を最初に与えることにより、更なる自己啓発も可能となります。どうぞ、当コースを貴社新人教育の一環としてご利用くださいますようお願い申し上げます。

### 開催要領

- 日時 2020年4月9日(木)・10日(金) 2日間  
 会場 公益社団法人日本包装技術協会 A会議室(案内図参照)  
 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10階  
 定員 30名  
 受講料 会員企業 1名38,500円(消費税10%・テキスト代、昼食2日分含む)  
 一般 1名49,500円(消費税10%・テキスト代、昼食2日分含む)  
 申込締切 2020年4月1日(水)まで  
 (但し、定員になり次第締め切らせていただきます)  
 \*受講者が決まっていなくても、先に受講枠を確保できますので、事務局までお問合せ下さい。

### お申し込み方法

- ①最終ページ申込書に必要事項を全てご記入の上、FAX(03-3543-8970)にてお申し込み下さい。協会HPからのお申し込みも出来ます。協会HP: <http://www.jpi.or.jp>
- ②申し込まれた方に後日受講証・請求書をお送りします。
- ③受講費は、請求書記載銀行へ開催前日までに銀行振込にてお支払い下さい。
- ④受講者の方が当日都合が悪くなった場合、代理の方の出席は差し支えございません。

### 個人情報の取り扱いについて

- 1.個人情報は「第26回包装新人研修コース」の事業実施に関わる資料等の作成、並びに当会が主催・実施する各事業におけるサービスの提供や事業のご案内のために利用させていただきます。なお、作成資料は、開催当日、関係者に限り配布する場合があります。
- 2.受講申込みによりご提供いただいた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、第三者に開示・提供することはありません。

### 公益社団法人日本包装技術協会 各種研修活動のご案内

#### ■人材育成コース

- ①包装新人研修コース(4月開催)  
入社1~2年目の新人を対象に初歩の一般的な包装基礎知識の習得を目指します。
- ②包装基礎コース(5月開催)  
入社3年目以降、または新たに包装分野に就かれる方を対象に、包装の全ての分野にわたり短期間習得を目指します。
- ③包装管理士講座(6月開催)  
包装基礎コースの内容より一歩踏み込んだ広義の専門知識の習得を目指します。一般講義、グループ討議、ケーススタディ等合宿を通して交流親睦を図ります。
- ④包装アカデミー(6月開催)  
専門分野の深度化と高度化を目指します。輸送包装・食品包装・包装材料・医薬品包装の4コースを開講予定。

#### ■専門別人材育成コース

- ⑤フレキシブルパッケージコース(11月開催)
- ⑥食品包装コース(11月~3月開催)  
食品包装に必要な知識と最新情報について月1回の頻度で計5回講義を行います。
- ⑦緩衝包装設計コース(1月開催)  
緩衝包装の目的、力学基礎、設計技法を実際の緩衝設計プロセスに沿いながら解説します。
- ⑧段ボール包装設計コース(2月開催)  
主に初心者を対象に段ボールの特性を学び、実習時に段ボール箱を作成します。

#### ■時事テーマ別講演会

- ⑨化粧品包装セミナー(7月開催)  
化粧品包装のデザイン、新技術、包材、化粧品業界の動向についてプログラム編成します。

#### ⑩包装材料セミナー(1月開催)

- 新包材・開発事例・包装資材にまつわる問題や法律の説明、素材別マーケット動向について紹介します。
- ①パッケージイノベーションセミナー(2月開催)  
新しい包装の価値を創出するための情報の紹介を中心に、デザイン・販売戦略・分析情報・環境対応事例・UD・消費者へのPR等様々な分野からのテーマでプログラムを編成します。
  - ②包装近未来シンポジウム(3月開催)  
2020年に向けたグローバル戦略・サステナビリティ社会・包装新技術・変わる消費者の動向を探る事を目的として開催します。プログラム後半にパネルディスカッションを行います。
  - ③医薬品包装セミナー(3月開催)  
医薬品包装の法規、新技術、包材、医薬品業界の動向についてプログラムを編成します。



### お問合せ並びにお申し込み先

公益社団法人日本包装技術協会  
 包装新人研修コース係 担当:佐藤  
 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10階  
 TEL.03-3543-1189 / FAX.03-3543-8970  
 e-mail : [satou@jpi.or.jp](mailto:satou@jpi.or.jp) 協会HP : <http://www.jpi.or.jp>

# 第26回包装新人研修コース プログラム

4月9日(木) 第1日目	
時間	講義
9:30~9:40	<b>開講挨拶・オリエンテーション</b>
9:40~11:00	<b>講義</b> 包装の役割と包装を取り巻く現状 <b>講師</b> 加藤包装技術事務所 代表(包装管理士) <b>加藤 武男氏</b> これから包装に関わり仕事をしていく上で知っておいて欲しい包装の役割や包装産業の現状について解説し、包装の必要性を理解する。また、時代と共に変化する包装や、環境問題への対応方法を知り、これからの包装を考えるきっかけとする。 1. 包装の役割      2. 包装と暮らし、その変化      3. 暮らしを変えた包装の事例 4. 包装産業の現状      5. 地球環境との調和      6. これからの包装
	<b>講義</b> 生活者にやさしい包装 <b>グループ討議</b> 消費者(生活者)の視点から見た優れた包装とは <b>講師</b> トータルプロネット 代表取締役(包装専士) <b>岡 利彦氏</b> ●生活者にやさしい包装(ユニバーサルデザイン他) 容器包装を生活者の視点(ユニバーサルデザイン・機能性・環境配慮・安全性等)から見てやさしい包装とは何かを考える。「UDの7原則」の説明と実際の商品を見て触れて見て「生活者にやさしい包装とは何か」を探ってみよう。 ●明日から役立つプレゼンテーション ・プレゼンテーションとは ・プレゼンテーションの3つのポイント ・本日も伝えたいことは <b>ポイントの三段跳び</b> 1.基本的な話し方(ホップ) 2.固有技術(ステップ) 3.構成員(ジャンプ) ●グループ討議「消費者(生活者)の視点から見た優れた包装とは」 1. 現在、市販されている商品の中から、自分(消費者)の視点から見て優れた包装であると思う物を選び、その理由をまとめ(商品評価シートに記入)、グループ毎に討議をし、一番良いと思われる物一つを選び発表する。(商品評価シート記入) 2. 各包装について下記のチェックポイントで討議する。(商品評価シート) 3. 選定した商品の包装について、オリジナル性に富んだ改善すべき点を考える。 調査力・選定着眼点力・評価方法・改善&開発能力を育成する。
11:00~15:20 [ 昼食休憩 12:40~13:30 予定 ]	
15:30~17:30	<b>講義</b> 包装に求められる包装材料とは <b>講師</b> 水口技術士事務所 所長 <b>水口 眞一氏</b> 1. 世界的潮流(品質、衛生、安全、環境)において果たす包装(材料)の役割 2. 包装(包装材料)の機能と技法との関係…保存学、情報伝達機能 3. 包装材料各論:紙、プラスチック、金属、ガラス等 4. 複合材料にする理由とメカニズム 5. 包装材料に対する色々な加工方法(塗工、成型、印刷、蒸着等) 6. 品質、衛生、安全、環境等に対応した包装材料の動き

4月10日(金) 第2日目	
時間	講義
10:00~11:10	<b>講義</b> 包装を取り巻く規制・法律について <b>講師</b> オールテック株式会社 社長/アイル知財事務所 (技術士(経営工学)、弁理士) <b>白倉 昌氏</b> 生産、流通、販売、消費、廃棄まであらゆる場面で重要な役割を演ずる包装は、多くに規制、法律が関係している。パッケージの開発、設計、販売で必ず必要なこれらの法令を紹介するとともに、規格(標準化)の取組みを概説する。 ■包装を取り巻く規制・法律の対象 ●衛生、安全      ●危害の防止      ●パッケージに記載の表示      ●リサイクル ●環境対応      ●製造物責任      ●適正包装      ●デザイン・包装に関する販売
	<b>講義</b> 包装設計の基礎と考え方 -設計技法と事例- <b>講師</b> カゴメ株式会社 イノベーション本部 食品安全部 課長(包装専士) <b>加藤 道昭氏</b> 包装設計の基本的な考え方や進め方について、特に食品の包装設計の具体的な事例を交えて分かり易く説明する。併せて、包装設計の簡単な技法についての説明も行い、包装設計の基礎と考え方を理解してもらおう。
12:40~13:40	昼食
13:40~15:00	<b>講義</b> 輸送環境と包装 <b>講師</b> オリパス株式会社 R&D戦略 デザインセンター1 ユニット3(包装技術)(包装専士) <b>藤井 幸則氏</b> 「輸送環境と包装」を構成する以下の内容について、わかりやすく概説します。 ・包装設計対象製品の品質特性把握 ・生産地から消費地に「製品」を運ぶ際の輸送環境 ・輸送過程で遭遇する物理的障害と化学的障害 ・輸送過程の障害から保護する方法 ・トータルコストと環境配慮
	<b>講義</b> 商品企画とパッケージデザイン -商品づくりのポイントとデザインの関わり- <b>講師</b> 大日本印刷株式会社 包装事業部 イノベティブ・パッケージングセンター 企画本部プランニング2部1課 <b>片平 隆行氏</b> デザインはブランド開発であり、また生活文化提案です。商品の顔であるパッケージデザインが、いかに発想、企画、検討され、世に出ていくのかのプロセスや、関連する様々な取り組みを体系的に解説します。 1. パッケージとデザイン…その基本概念      2. パッケージデザインの潮流と傾向 3. 商品コンセプトをデザイン表現へ      4. パッケージデザインの要素と役割 5. ヒューマンセンタードマーケティング      6. コミュニケーションツールとしてのデザイン
15:10~16:30	